

自分の考えを伝え、思いを大切に、そして前進しよう ～三者面談を前に～

おはようございます。終業式に先立ち、昨日、今日の1・2時間目は、学年の「まとめの集会」を行いました。学年代表の人たちが、1学期間を振り返り、学級や学年のみんなで協力をして頑張ってきたこと、反対に努力はしたものの課題になってしまったこと、また2学期の目標とすること、などを発表していました。4月と比較して皆さんが、大勢の人の前に立ち、堂々と話ができてきていることは素晴らしいです。2学期も引き続き、成長して行ってほしいと思います。

さて、いよいよ明日から40日間の夏休みです。長期の休みの計画は、すでにできていますか。日常は忙しい皆さんたちですから、連続で休むことができるこの夏休みは、ゆっくりと心と身体を癒してほしいと思っています。一方で、楽しい時間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。有意義な休みにするために、まずはしっかり計画を立てましょう。

来週は、三者面談が行われます。一人当たり20分から30分という限られた時間です。自分の考えや気持ちを先生や保護者の伝える時間にしたいですね。今日は、三者面談を活用して、自分を前進させていくことについて話をします。

普段は、学校では生徒と先生の関係で話をします。家庭では、保護者と子どもとの関係で話をします。先生と保護者と皆さんと3人で話す場合は普段と違って緊張する人もいるかもしれません。1年生は三者面談が初めてですから、「どうなるのだろう」と思っている人もいるでしょう。

先生や保護者は、皆さんが中学生として精一杯生き、自分の目標を見つけ、それに向かって一つ一つ努力しながら進んでいくことを願っていますし、その実現のために応援していきたいという気持ちをもっています。限られた時間の中では、話をじっくりするところまではいきませんが、この機会だから話していきたいことを、勇気をもって伝えてください。そして、この面談は、話し合いのきっかけや、話し合う関係を作るキックオフもようなものでもあります。三者面談以降も、自分の気持ちや考えが整理できないときや、解決方法が見つけられない時には、遠慮なく相談してほしいと思います。

3年生は、卒業後の進路についての話が中心になるでしょう。先日の進路説明会の内容を生かしながら、どのような進路選択をするのか、日常のあなた方をよく知っている保護者や先生方と、真正面から話をしてください。その中で自己理解を深め、向上心を持って2学期の生活へ進んでいくことやより一層、自己の特性を磨く努力をしてください。

とはいっても、何よりも大切なのは、健康と安全です。先日も秋田をはじめとした東北地方では、豪雨にみまわれる等の自然災害の報道がありました。夏は自然災害と交通事故がいつもより多発する時期です。また、学校だよりも触れましたが、夏休み明けには心と身体のバランスを崩して、学校のようなたくさんの方が集まる場所に行きたくなくなったり、人に会うのが苦しくなったりするような症状が出る人がいます。これは、決して恥ずかしいことではありません。

もし、不安を感じた時には、遠慮なく、近くの大人に相談しましょう。家の方でもいいですし、学校には先生もいます。また、相談を受けてくれる窓口の案内も、本日、配布しました。自分の気持ちを、他の人に話すだけでも、心は軽くなります。活用して、ひとりで辛いことを抱えないでください。8月31日、全員が元気で新しい2学期のスタートを切れることを期待しています。